

Primera Vista'22



プリメラビスタ'22

牝 鹿毛 2022.2.28 生 入厩予定 栗東・高野友和厩舎 生産牧場 新ひだか・ケアイファーム
総額：2,800万円 一口出資金：56,000円 募集：500口

本馬の特徴

ノーザンFが初めて行った繁殖セリの目玉だった母はビワハイジのラストクロップ。瞬間に価格が上がり、同セール未供用馬最高値の6,200万円でようやくハンマーが落ちました。第2仔の配合相手も勿論ロードカナロア。本馬は骨量豊かで、筋肉質な身体付きは力強さが十分です。また、首太で大きな腹袋と臀部を有することからも丈夫そう。人間に対して従順な性格も成功に繋がる長所と言えます。

Pedigree

ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo	Mr.Pro prospector
		*マンファス	Miesque
	レディブラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat	*ラストタイクーン
		*サラトガデビュー	Pilot Bird
プリメラビスタ 栗毛 2015	オルフェーヴル 栗毛 2008		Storm Bird
			Terlingua
	ステイゴールド		Cormorant
			Super Luna
	オリエンタルアート		*サンデーサイレンス
			ゴールデンサッシュ
	Caerleon		メジロマックイーン
			エレクトロアート
	Nijinsky		Foreseer
			Lord Gayle
ビワハイジ 青鹿毛 1993	*アグサン		Santa Luciana

●Northern Dancer S5×M5 F16-c



Family

母 プリメラビスタ 《産駒1頭：出走0頭：勝馬0頭》 本馬が第2仔
入着、(公) 2勝 [勝ち距離1400m]
祖母 ビワハイジ
JRA 最優秀2歳牝馬、4勝、阪神3歳牝馬S-G1、京都牝馬特別-G3、札幌3歳S-G3、チューリップ賞-G32着
ブエナビスタ (牝 スペシャルウィーク) JRA 年度代表馬、JRA 最優秀2歳牝馬、JRA 最優秀3歳牝馬、JRA 最優秀古牝馬 (2回)、9勝、ジャパンC-G1、同2着、天皇賞・秋-G1、同4着、オックス-G1、桜花賞-G1、ヴィクトリアマイル-G1、同2着、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1、京都記念-G2、チューリップ賞-G3、有馬記念-G12着 (2回)、宝塚記念-G12着 (2回)、ドバイシーマクラシック-G12着
ダンタラス：4勝、六甲アイランドS、小豆島特別、京都牝馬S-G33着
ソシアルクラブ：4勝、うずしおS、忘れな草賞-OP4着
ジョウドヴィーヴル (牝 ディープインパクト) JRA 最優秀2歳牝馬、2勝、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1、チューリップ賞-G33着
アドマイヤオーラ (牡 アグネスタキオン) 4勝、京都記念-G2、弥生賞-G2、シンザン記念-G3、京都金杯-G32着
サングレアル (牝 ゼンノロブロイ) 2勝、フローラS-G2、秋華賞-G15着
アドマイヤジャパン (牡 *サンデーサイレンス) 2勝、京成杯-G3、菊花賞-G12着、弥生賞-G22着、皐月賞-G13着 種牡馬
トーセンレーヴ (牡 ディープインパクト) 8勝、エプソムC-G3、ディセンバーS-OP、アンドロメダS-OP、アイルランドT-OP、プリンスパルS-OP、洛陽S-OP、アルメリア賞、青葉賞-G23着、毎日杯-G33着、キャピタルS-OP3着 種牡馬
ファインセラ (牝 *サンデーサイレンス) 4勝、藻岩山特別、(公) 2勝
アロヒラニ：3勝、障2勝、新潟ジャンプS-G32着
ラロメリア：3勝、外房特別
エルブシャフト (牡 ディープインパクト) 4勝、丹波特別、京都新聞杯-G25着、(公) 4勝
アーデルハイト (牝 アグネスタキオン) 出走
ロッテンマイヤー：3勝、忘れな草賞-OP、クイーンC-G33着
マイエンフェルト：3勝、HTB賞



曾祖母 *アグサン Aghsan
愛国産、英入着
*ジョーンズギフト Joan's Gift：英出走
トモリ Tomori：独1勝、ヘンケルレネン-G22着、独ダービー-G13着、リディアテシオ賞-G23着、ドイツ統一賞-G33着
四代母 サンタルチアナ Santa Luciana
独1勝
*サトルチェンジ Subtle Change：英愛3勝、Giolla Mear Race-L、Oaks Trial S-L3着
マンハッタンカフェ：JRA 最優秀古牡馬、6勝、菊花賞-G1、有馬記念-G1、天皇賞・春-G1 種牡馬

血統解説

母は名古屋ダート1400mでいずれも圧勝の2勝。同じ父のいとこアルタビスタは阪神芝1600mの未勝利戦を3馬身差で鮮やかに逃げ切っています。父と母の父の組み合わせはJRA出走馬が3頭の時点で、函館2歳S2着のナナオが出ており、相性は良好のようです。祖母ビワハイジから広がる牝系の最多勝種牡馬は6頭

で計18勝を数えるキングカメハメハであり、その後継種牡馬である父との相性の良さも予想されるので、大物の期待もできそうです。近親のキングカメハメハ産駒による18勝のうち16勝が芝で、15勝が1600～2000m。ロードカナロア産駒は多少距離範囲が短めにシフトしそうですが、ほぼ同様のタイプと見て良さそうです。



Ability

成長 早 遅

コース ダ 芝

距離 短 長

(1600～2000m)

Sire LORD KANALOA
ロードカナロア (新ひだか産)

Broodmare Sire ORFEVRE
オルフェーヴル (白老産)